

たぎ  
滾る、この体感

ANTSEAT

# ANTSEAT

## MULTI MOTION SIMULATOR

### 製品の特長と仕様

#### ■商業マシンに匹敵する体感性能

独自開発した特殊2軸構造により産業用モーションシミュレータと遜色ない体感を得ることができます。性能は、最大ロールピッチ角度±7°、傾き速度は7°/1sを達成し、応答速度は約60ms以下となっています。

家庭用電源100W以下で駆動する低電力設計を実現し、電気代を気にせず長時間遊べます。

#### ■個人で買える価格性、家庭で使えるデザイン性・静音性

高価なモーションシミュレータを安価な価格へと落とし、ゲーミングチェアの上に置いたり、床に置いてゲームをプレイできるようにしたサイズ感を実現しました。家庭での使用を考えて、稼働中も気にならない静音性能やデザイン性を重視しました。

#### ■最新ゲームに標準対応、ゲームエンジン用の制御SDKを公開

最新のVRゲームやレーシングゲーム、フライトシミュレータなどの10タイトル以上に標準対応しており、さらに外部ツールにより80タイトル以上で遊ぶことも可能です。

ANTSEAT発売後もモーション対応タイトルは、順次追加でサポートしていく予定です。

また、メジャーなゲームエンジン用SDKも配布するため、開発者がANTSEATに対応したコンテンツを自由に開発することが可能となっております。

※これらは発表時点でのプロトタイプ性能であり、若干前後する場合があります。

### スペックシート

#### [機械仕様:作動能力 電動]

電源：24V100W電源  
(PSE適合100V-240V ACDCアダプター)

#### [サイズ/重量]

高さ 180mm/幅 420mm/奥行き 420mm/重量 10kg

#### [動作表現 (2自由度)]

ロール±7° ピッチ±7°  
分解能：0.5°  
速度：ロール7°/秒、ピッチ7°/秒  
応答速度：60ms

#### [モーター耐久性]

耐荷重：100Kg

#### [使用環境]

使用温度：0°C~50°C  
湿度：20%~90%RH以下(但し結露なきこと)

#### [開発環境]

制御装置 M5Stack/開発環境 ANTSEAT SDK

#### [制御インターフェース]

LANイーサネット、WiFi





総重量  
約 **10 kg**

サイズ  
**42 cm**以下

ロールピッチ  
約  $\pm 7^\circ$

静音性(1m範囲)  
**50 dB**以下

電気代1時間  
約 **3 円**

対応コンテンツ  
**80**本以上

## コンテンツに"G"体感をプラス

手に汗握るコンテンツのリアリティを再現するためにはハンドルコントローラやペダルだけでは完全に表現できる物ではありません。インターネットの発達によりモーションシミュレータを購入出来るようになりましたが個人で購入するには問題点も多く、

「輸送料(関税込)を含めて本体の価格が非常に高い…」  
「英語でサポートが不安、気軽に相談もできない…」  
「日本の居住形態にはあまりにも本体が大きすぎる…」

と言った様々な要因が家庭にモーションシミュレータが入る余地を奪っていたと考えており、これらの要因すべてを排除した製品を3年掛けて開発致しました。

ANTSEATはロールピッチ $\pm 7^\circ$ 、応答速度60msにより多くのコンテンツの挙動や重力加速度のリアリティを表現するのに十分な性能を誇ります。非常にコンパクトでゲーミングチェアや床に置くだけで今まで味わえなかったG体験(重力加速度)が手軽に自宅で体感できる、家庭向けモーションシミュレータに相応しい仕様になっています。



総重量: 約 10kg  
耐荷重: 約 100kg  
電源消費: 省電力可能

